

男女共同参画社会を考える

1

平成11年6月、「男女共同参画社会基本法」が制定されました。

これからは、「男女」が「共同」して仕事に、学校に、地域に、家庭に「参画」していく時代です。

この法律は、21世紀の入口に立つ道標（みちしるべ）。指し示すのは、男女を問わずみんなが主役の社会です。

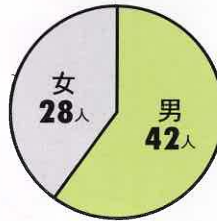
基本理念く五本の柱

- ① 男女の人権の尊重
- ② 男女が様々な活動ができるよう、社会の制度や慣行のあり方を考える。
- ③ 政策等の立案及び決定への共同参画
- ④ 家庭生活における活動と他の活動の両立
- ⑤ 国際的協調

飯館村男女共同参画プランに関するアンケート結果から

○あなたはもう一度生まれ変わるとしたら、男・女のどちらに生まれてみたいですか。

男に生まれてみたい



女に生まれてみたい



男性が「女に生まれてみたい」と答えている割合が少なく、女性が「男に生まれてみたい」と答えている割合が多いのはなぜでしょうか。考えてみましょう。

何に使うの 教えて 村の予算 第1回 道路予算

飯館村の面積は230km²。県内90市町村の中でも14番目と広く、村内には220本の村道と6本の国県道が走っています。

村道は1～5級まで格付けされており、1級は主要路線で、草野飯樋線・小宮蕨平線・関沢白石線など15路線あります。5級村道はいわゆる「足元路線」と言われる1番えだの部分の道路で、57本がこれに格付けされています。

1級路線の舗装率は97%、2級が87%、3級が77%、そして4級が47%となっています。

村の道路は「村民からの通信簿」で「4」の評価のように、他の市町村と比べかなり良い道路になっています。これは、村の最優先事業は「道路づくりだ」ということで改良してきた結果です。

ですが、道路改良で問題だったことが2つあります。1つは主要道路の1級路線の中には、1番最初の改良だったので、今では一番狭く、悪い道路になってしまっていること。そして2つ目は4級路線までは舗装するが、5級路線は舗装しないという申し合わせがあったことでした。

そこで、ここ2・3年前から少しずつ改め、1級路線の中でも特に悪い路線は、2回目の改良に着手すること、5級でも人家が多いところは現道舗装することにしました。2次改良では、昨年は割木から比曾に通じる、いわゆる百目木比曾線の峠のところを直しましたが、今年度は大火比曾線のS字の悪路（岩部ダムの

下）を直す予定です。また、深谷飯樋線の一番の難所、つまり会田さんから外内の堤に抜ける道路を直す予定です。その他旧草野小学校入り口の拡幅工事、4級で蕨平の大沢線、5級では大倉の木戸木2号線なども現道舗装する予定です。

県に改良してもらおう工事も多く、まず、通称石ポロ坂、芦原のトンネル工事は、約5年間かけて工事費用40億円ぐらいの工事で今年度から始まります。

その他、国道399号線大火地区の測量や、白石月館線、その他数路線の工事が進められます。

村で道路に直接かける今年の予算は5億3,000万円ほどです。さらに、負担金の有無にかかわらず、県が村内で改良する事業費も5億1,000万円ぐらいです。

合わせて10億円以上の予算が道路につき込まれることとなります。皆さんご存知のように、大変厳しい村の財政状況ですが、道路なくして村の発展なし、地域の活性化なしという考えで、県への要望活動を一生懸命しながら村のお金をひねりだして予算をつけているところです。

この他、村では、「行政区の皆さんが、協力してやる気になれば支援します」という村独自の支援策も用意しています。農道の砂利敷き、立ち木の伐採、側溝上げ、路肩の草刈りなど大いに活用して自分の住んでいる地域をよくしていきましょう。

詳しいことは「村の予算書」の53ページを見てください。（次号は福祉予算についてです）